

県南農林だより

～ふくしまから はじめよう「食」と「ふるさと」新生運動ニュース～

No.43



一面に広がる蕎麦畑(西郷村追原地区)

農林業関係の動き

株式会社日仙産業が福島県優良建設工事表彰において受賞しました！
第62回福島県農業賞で有限会社肉の秋元本店が受賞しました！
食育実践サポーターが活動を行いました！
チェーンソー操作技能基本トレーニングを開催しています！
スマート農業実証ほ（トマト）の現地検討会を開催しました！
鳥獣被害防止モデル集落中間検討会を開催しました！
ナラ枯れ被害現地検討会を開催しました！
ドローンを使った農作業の軽労化を支援しています！

コラム

県南地方の農産物直売所 ～ 矢吹ヶ原農産直売所 ～
ハイランドポートフルワリーの6次化商品
白河ブルーベリーヒルの6次化商品

お知らせ

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しています！
「しらかわ食・人フェア2021」を開催します！
きのこのモニタリング検査と出荷制限について
新型コロナウイルス感染症の支援などに係る情報

令和3年10月発行

農 林 業 関 係 の 動 き

森林林業部 株式会社日仙産業が福島県優良建設工事表彰において受賞しました！

祝

令和3年度福島県優良建設工事表彰において、「水源森林再生対策0201工事 西郷地区」を施工した、株式会社日仙産業(白河市)が治山部門で受賞しました。

祝

毎年、県では県発注工事の中から出来映えや品質など特に優秀な工事を「優良工事」として表彰しています。

「西郷地区」は、工事の出来映えや、木製型枠を実施するに当たっての創意工夫、水質汚濁防止対策、安全対策が高く評価され、今回の受賞となりました。



株式会社日仙産業による治山工事

祝

祝

農業振興普及部 第62回福島県農業賞で有限会社肉の秋元本店が受賞しました！

9月3日(金)、第62回福島県農業賞の表彰式が福島市の杉妻会館で行われ、白河市から推薦された「有限会社肉の秋元本店」が農業経営改善部門で受賞しました。

Check!!

有限会社肉の秋元本店は、養豚の一貫経営を展開されており、血統を重視した肉質改善に取り組み、三元交雑種による独自ブランド「白河高原清流豚」をはじめ商品力の高い肉豚生産しています。また、食肉加工施設と直販所を備え、約20種類の特色ある商品を製造し、インターネット販売等、多様な販売チャネルを展開されています。さらに、敷料のみみからは地元の水田から供給を受け、製造される堆肥を地域の野菜農家へ無償譲渡するなど、有機質資源の地域内循環の一翼を担っています。



農業賞受賞者(左から有限会社肉の秋元本店代表取締役秋元幸一氏、県知事、取締役秋元真理子氏)

また、代表取締役の秋元幸一氏は白河市の農業委員、白河市畜産振興協議会長、福島県食肉生活衛生同業組合・福島県食肉消費対策協議会理事長の各要職に就き、地域の農畜産関連業の振興に努められています。

今後も、高い技術・経営力とリーダーシップで地域の農畜産業を牽引されることが期待されています。

食育実践サポーターが活動を行いました！

9月9日(木)に、白河市のサンフレッシュ白河において、「ふくしま食育実践サポーター」の三森美智子氏による「乳幼児の食事について」の講話が行われました。講話は白河市ファミリーサポートセンターが主催で、7名が参加しました。

生活リズムづくりや食べる楽しみを覚えるなど乳幼児のときに意識したい食生活、調理テクニック、食物アレルギーなどの講話の後、講話の内容だけでなく日頃の食生活における悩みや疑問に個別相談を行いました。

「講話の内容、疑問などへの回答やアドバイスが具体的で分かりやすかった。」「食生活について振り返り、『食』の大切さを改めて知る機会になった。」などの感想が聞かれ、好評でした。



👉 講話の様子

Check!!

県では、野菜ソムリエによる「野菜を食べることの大切さ」についての講話や、栄養士による「子どもの栄養と食生活」についての講話、調理実習など、子どもの食育に関する活動を支援しています。「ふくしま食育実践サポーター」をぜひ、活用しませんか！！

↓気軽に当所企画部(担当:熊谷)までご相談ください。
Tel:0248-23-1527 FAX:0248-23-1590

チェーンソー操作技能基本トレーニングを開催しています！

森林林業部では、森林整備の推進と林業労働安全衛生対策の徹底を図るため、林業就業者等を対象としたチェーンソー操作技能基本トレーニング(以下トレーニング)を定期的で開催しています。

このトレーニングは、伐木造材作業の安全動作と基本技能の習得に目的を絞り、協同組合奥久慈木材流通センターを会場に年間6回の開催を計画しました。

これまで、5月21日、8月10日、8月27日、9月24日の4回開催し、合計11名が参加し、簡易伐倒による反復トレーニングを行いました。(6月25日は中止)

参加者からは、「切り込みを数値目標どおり切るのは難しい。」「丸太表面の面取りをすると正確にチェーンソーを操作しやすい。」などの意見が寄せられ、参加者が自らの伐木造材技術を見直す機会となりました。



👉 短い丸太を使った簡易伐倒



👉 面取り後の鋸断状況

スマート農業実証ほ（トマト）の現地検討会を開催しました！

8月5日(木)、スマート農業社会実装推進事業の実証ほにおいて、環境制御測定装置の現地検討会を開催しました。

Point!!

スマート農業社会実装推進事業とは、大規模化、省力化、高収益化等に寄与するスマート農業技術等を活用した実証ほを設置し、スマート農業技術の普及と拡大を図る事業です。当事務所では泉崎村に実証ほを設置し、トマト栽培における環境測定装置と連動させた自動かん水・施肥管理技術について実証しています。

環境測定装置とは、ハウスに設置した温湿度センサーと日射センサーからハウス内の環境(温度、湿度、土壤水分、地温、EC、日射強度等)を測定し、スマートフォン等により遠隔で確認できる装置です。この環境測定装置にかん水装置と施肥装置と連動させることで、設定値に合わせた自動かん水・施肥が可能となり、また、スマートフォン等でかん水・施肥を行うこともできます。この実証技術では、自動でかん水・施肥を行えるため、労働時間の削減、また、土壤水分量を一定に保てるため、トマトの品質の向上が期待されています。

現地検討会では、機械メーカーから環境測定装置の使用方法や活用事例について説明を受け、参加者全員で遠隔地からタブレット端末でハウス内環境をモニタリングできることを確認しました。

実証ほの導入生産者からは、「ハウス内の環境を知ることができ、手動で行っていた作業を遠隔地からスマートフォンなどで制御できることは魅力である。」と感想をいただきました。

今後は、省力性、生育の状況、品質や収量等の最終的な成績をまとめ、年度末に検討会を開催する予定です。



☞ スマホを用いてハウス内の環境をモニタリングしている様子

鳥獣被害防止モデル集落中間検討会を開催しました！

9月5日(日)、棚倉町上大梅集会所において、令和3年度鳥獣被害防止の総合的な対策を行うモデル集落の中間検討会を開催しました。

福島県では、鳥獣による農作物等の被害軽減による、さらなる農業振興に資するため、①ヤブの刈り払いや不要果樹の伐採などの生息環境管理、②電気柵や物理柵などの被害防除、③被害を及ぼす鳥獣の有害捕獲の3本柱を総合的に取り組むモデル集落を設置し、実証しております。当所では、令和2年度から棚倉町大梅地区をモデル集落として設置しています。

中間検討会では、住民の話し合いの結果、電気柵の適正な管理が実施され、被害が軽減されたと感じる反面、電気柵周辺の下草刈りなど電気柵管理の労力が課題となったことから、今後、ワイヤーメッシュの設置などを検討することになりました。

住民が主体的に鳥獣被害防止対策に取り組むことができるよう、今後も支援を継続していきたいと思っております。



☞ 鳥獣被害防止モデル集落中間検討会の様子

ナラ枯れ被害現地検討会を開催しました！

Check!!

ナラ枯れとは??

ナラ枯れは、カシノナガキクイムシ(通称カシナガ)が媒介する糸状菌(Raffaelea quercivora:通称ナラ菌)によって引き起こされる樹木の伝染病です。

福島県では、平成12年に西会津町で確認されてから被害の範囲は拡大傾向にあり、現在、県南地方を除いた各地域に被害が及んでいます。

森林林業部では、これまでも市町村職員を対象とした森林病虫害に係る研修会等でナラ枯れについて情報提供を行ってきました。一方、管内に隣接するいわき市では平成30年度に初めて被害が確認されて以降、毎年被害量が増加し、被害範囲も急速に拡大していることから、いわき農林事務所の協力を得て、県南管内の市町村及び関係機関の職員を対象に「ナラ枯れ被害現地検討会」を8月3日(火)に開催しました。

参加者からは、防除法や被害対策についての質問が多数寄せられ、関心の高さが伺われる有意義な現地検討会となりました。被害拡大の状況が見て取れる現地であったことが、対策の必要性をアピールするものとなったと感じています。

森林病虫害対策は非常に難しい課題であり、被害発生 の把握から防除に至るまで、管内市町村等との情報共有や連携が必要です。今後も、県南地方の森林を病虫害から守る取組みを関係機関と協力して進めてまいります。



現地説明の様子



加害の状況

ドローンを使った農作業の軽労化を支援しています！

近年、ドローンはスマート農機のひとつとして注目されています。操作が比較的簡単であるため、県南地方では法人、個人を問わず導入が増加しています。県南農林事務所では農業用ドローンの活用を普及・推進するため、実証ほの設置や実演会を開催しています。

実証ほについては、白河市表郷の深渡戸地区に設置し、ドローンを使った大豆の吸実性カメムシ類の防除を行うことで、薬剤のほ場外への飛散(ドリフト)を低減しながら、効率的にできることが確認できました。

農薬散布の実演会については、矢吹町中畑地区においてドローン事業者の協力のもと、ドローンを活用した地域の共同防除体制の構築を検討するために開催しました。参加者は地域での効率的な共同防除体制のイメージを掴めたと思います。

ドローンは、水稻や畑作物の省力低コスト化に貢献すると期待されますので、引き続きドローン活用を支援していきます。



ドローンによる吸実性カメムシ類の防除(白河市表郷深渡戸地区)

県南地方の農産物直売所

～「矢吹ヶ原農産直売所」～

矢吹ヶ原農産直売所

今号では矢吹町の「矢吹ヶ原農産直売所」を紹介します！！

オープンから4年目を迎えた直売所に並ぶ農産物は、矢吹町はもちろんのこと近隣の市町村で採れた新鮮な商品が並びます！併設する飲食スペース(土・日・祝日のみ営業)では、打ち立ての蕎麦を食べることができます！ぜひお越しください！！

👉 店内の様子 👈



👉

おすすめは、矢吹町産の「八チミツ」です！！「秋の味覚まるごとキャンペーン」に当選すると、もらえるかも！！



矢吹ヶ原農産直売所

- ・所在地
矢吹町弥栄9
- ・営業時間
9:00～18:00
☎ 第1、第3 水曜日

↓↓↓ ハイランドポर्टブルワリーの6次化商品 ↓↓↓

西郷村で自家栽培のホップや地元の特産品を使用してクラフトビールを製造する「ハイランドポर्टブルワリー」を紹介します！

🌟 10月13日放送の「ふくしま SHOW」で紹介されました！！ 🌟



👉

海外出張でアメリカに滞在し、絶えず様々な種類のビールを楽しめる文化に触れたことが造るきっかけとのこと！

👉

定番6種類のビールは、名前にもこだわりがあります！地名が付けられたビールはホップが少なく苦みの少ないビール、山が付けられた商品はホップをふんだんに使用したビールとなっています！

👉

併設するカフェでは、天然酵母の手作りパンを楽しめます！

Check!!

- ◎ まるごと西郷館(西郷村)や千駒酒造(白河市)などで買えます！
- ◎ 地元産のホーリーバジルを使った新商品「朝日岳エール」が、10月22日(金)からのイオン白河西郷店における「しらかわ食・人フェア2021」で出品されます！
- ◎ 朝日を見るようなさわやかな香りのビールとのことですよ！！

↓↓↓ 白河ブルーベリーヒルの6次化商品 ↓↓↓

那須・甲子連峰が見わたせる地で自家栽培した、ブルーベリーやにんじんなどを使用したジャムやドレッシングを作る「白河ブルーベリーヒル」の6次化商品を紹介します！！



ドレッシング

自家栽培の青じそ、雪下ににんじん、ブルーベリーのほか、県南産のユズを使用したドレッシング！

一番人気は、「にんじンドレッシング」！！
甘味が強く、にんじんが嫌いなお子さんからも好評！

ジャム

自家栽培のブルーベリー、地元産のりんごを使用したジャムのほか、ユズ・キウイ等種類が豊富です！

素材本来の色を活かし、シンプルなパッケージとなっています！マラソンのリングをイメージしたデザインも素敵です！



6月末から9月上旬にかけてブルーベリーの摘み取り体験ができます！様々な品種のブルーベリーを食べ比べしてみませんか！！
ヤギがいます！（ブルー君とベリーちゃん）



「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しています！

11月30日(火)までの間、県南地方の農産物直売所において、「秋の味覚まるごとキャンペーン」を開催します。対象の農産物4種類を購入し、スタンプラリーを完成させた方の中から抽選で50名様に、2,500円相当の農産物・6次化商品が当たります！！ぜひ、直売所でチラシをゲットし、参加してみてください！！

1箇所ですむタイプのスタンプラリー

けっこう簡単にスタンプそろろ

昨年は5人に1人が当選しました！

直売所来るとび応募できる

1人何回でも応募できるよ

👉 チラシ

👉 参加店一覧

	店舗名	所在		店舗名	所在
①	り菜あん	白河市	⑪	みりよく満点物語 矢吹店	矢吹町
②	細倉直売所	白河市	⑫	やぶさ大池直売所	矢吹町
③	農産物直売所アグリパーク	白河市	⑬	矢吹ヶ原農産直売所	矢吹町
④	福寿草	白河市	⑭	農産物直売所 田舎すだち	棚倉町
⑤	東直売所「ふれあいの里」	白河市	⑮	みりよく満点物語	棚倉町
⑥	ひじりん館	白河市	⑯	みりよく満点物語 矢祭店	矢祭町
⑦	まるごと西郷館	西郷村	⑰	滝川渓谷農産物直売所「滝川の里」	矢祭町
⑧	直売・カフェ こころや	泉崎村	⑱	道の駅はなわ	埴町
⑨	農産物直売所はにわの里	泉崎村	⑲	鮫川村農産物加工・直売所 手・まめ・館	鮫川村
⑩	なかじま産直館「KIRASSHE」	中島村			



お知らせ

「しらかわ食・人フェア2021」を開催します！

10月22日(金)から26日(火)までの5日間、イオン白河西郷店において、6次化商品の販売会「しらかわ食・人フェア2021」を開催します！

地元の農林水産物を原材料とした商品・加工品(6次化商品)を販売いたします。是非お越しください！

📋 出品者一覧

名称	所在	主な商品	名称	所在	主な商品
① 楽扇堂	白河市	ギフトセット	⑫ ハイランドポर्टブルワリー	西郷村	クラフトビール
② 白河ブルーベリーヒル	白河市	ジャム、ドレッシング	⑬ 有限会社ケンシン	西郷村	しどみジャム、しどみジュース
③ けんちゃんファーム	白河市	ナツハゼジャム	⑭ 株式会社山市農産	西郷村	野菜
④ 北條農園	白河市	アップルパイ、ジュース	⑮ 社会福祉法人こころん	泉崎村	卵、キーマカレー、プリン
⑤ 株式会社カタノ	白河市	そばパスタ	⑯ 東日本菓草合同会社	棚倉町	菊芋ジュース、菊芋チップス
⑥ 有限会社肉の秋元本店	白河市	ウインナー、ローズ味噌漬	⑰ 小松屋	棚倉町	こんにゃく、卵黄みそ
⑦ ゆうゆうファーム	白河市	バジル茶、ガバオの素	⑱ 株式会社グリーンルーツ	矢祭町	ラズベリージャム・もなか
⑧ 白河市産米需要拡大推進協議会	白河市	米、せんべい	⑲ 株式会社山のごちそう本舗	矢祭町	漬物、ゴボウ茶
⑨ 有限会社石井養鶏場	白河市	シフォンケーキ	⑳ にこにこバラ園株式会社	須賀川市	花のジャム、ドライフラワー
⑩ 藤野菜工房	白河市	唐辛子味噌	㉑ 笹屋皆川製菓	下郷町	そばまんじゅう、きんつば
⑪ 有限会社水月	白河市	南湖団子	㉒ 民宿やまかのうや	只見町	どぼろく

📷 昨年の様子



地元農林水産物を材料とした6次化商品の販売会

しらかわ食・人フェア2021

令和3年10月22日(金)～26日(火)
9:00～18:00 (22日は10:00から)

福島県南地方
イオン 白河西郷店

◆ジャム、お菓子類

北條農園 (有)石井養鶏場 東日本菓草合同会社 笹屋皆川製菓

水月 ケンシン 白河ブルーベリーヒル にこにこバラ園(株)

けんちゃんファーム グリーンルーツ

◆酒類

ハイランドポर्टブルワリー 民宿やまかのうや ◆麺類

白河川のそば

◆ごはんのおとも

(有)肉の秋元本店 ゆうゆうファーム 藤野菜工房 (株)山のごちそう本舗 小松屋本家

◆ギフトセット

しらかわの贈り物 セレクトショップ楽扇堂

◆農産物

(株)山市農産 社会福祉法人こころん 白河市産米需要拡大推進協議会

阿武隈川の清流から生まれた水の妖精「みなもん」

※販売予定商品(イメージの場合があります)の一部を掲載しています。

主催：しらかわ・地域産業6次化推進協議会、県南販路拡大促進協議会
問合せ先 福島県南農林事務所企画部 電話：0248-23-1576

共催：しらかわ・地域産業6次化推進協議会(事務局：福島県南農林事務所)，
県南販路拡大促進協議会

日時：10月22日(金)から26日(火)9時から 18時まで(22日は10時から開始)

場所：イオン白河西郷店 催事コーナー

きのこのモニタリング検査と出荷制限について

県内で生産または採取・出荷される栽培きのこ、野生きのこの等の安全性を確認するため、きのこの出荷前にはモニタリング検査を行っています。原木栽培の場合はロット毎に1回、菌床栽培の場合は品目毎に年1回の検査をお願いしています。

また、野生きのこに関しては、県南地方全域において出荷が制限されています。出荷制限のかかった市町村で採取された野生きのこは出荷や、加工食品の原料として使用することはできませんので、ご注意ください。

○県南地方における出荷制限の状況

品目	出荷が制限されている市町村
野生きのこ (菌根菌類・腐生菌類)	白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、埴町、鮫川村

※棚倉町の野生きのこは「摂取」制限もかかっています。

Check!!

※「野生まつたけ」の出荷について

令和3年9月末より、所定の検査・出荷管理に基づき非破壊検査を受け、放射性物質濃度が基準値を下回っていることが確認された野生まつたけに限り、出荷が可能となります。出荷を希望される場合は森林林業部林業課までご連絡ください。

出荷制限品目・市町村の情報は、次のホームページで確認するか、森林林業部林業課(0247-33-2121)へお問い合わせください。

[きのこ、山菜類のモニタリングと出荷制限品目・市町村について](県林業振興課)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/ringyo-monitoring.html>

[野生のまつたけについて](県林業振興課)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/yasei-matsutake.html>

新型コロナウイルス感染症の支援などに係る情報

○新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農林業者への支援(県農林企画課 HP)

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36005b/corona01.html>

○コロナウイルス発症時の対応や農林業者等への国の支援等(農林水産省 HP)

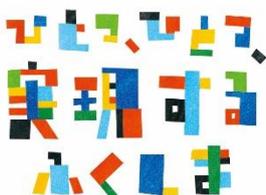
https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

○当所の新型コロナウイルス感染症対策に関する相談窓口(8:30~17:15(土日祝日を除く))

農業・林業の経営相談に応じるとともに、対応可能な支援制度を紹介します。

・農業に関すること 農業振興普及部 電話 0248-23-1561

・林業に関すること 森林林業部 電話 0247-33-2121



お問い合わせ

福島県県南農林事務所 企画部 地域農林企画課

住所 福島県白河市昭和町 269 番地 (白河合同庁舎 4 階)

TEL 0248-23-1576 FAX 0248-23-1590

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

